

# 会 議 録

## 1 会議名

平成 29 年度 第 1 回 上越市博物館協議会

## 2 議題

- (1) 平成 29 年度事業実施状況について（公開）
  - ・上越市立総合博物館
  - ・上越市立水族博物館
- (2) 平成 30 年度事業計画（案）について（非公開）
  - ・上越市立総合博物館
  - ・上越市立水族博物館
- (3) 上越市立総合博物館改修事業について（公開）
- (4) 上越市立水族博物館の整備状況について（公開）
- (5) 上越市博物館協議会のあり方について（非公開）

## 3 開催日時

平成 29 年 7 月 12 日（水）午後 1 時 30 分から

## 4 開催場所

教育プラザ 大会議室・小会議室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

### ア 委員

川村知行、天野和孝、清沢聡、浅倉有子、上原みゆき、大山賢一、飯川俊夫

### イ 事務局

- ・教育総務課 市川課長
- ・総合博物館 宮崎館長、阿部参事、花岡上席学芸員、荒川主任
- ・新水族博物館整備課 若山副課長、力久主任
- ・水族博物館 櫻館長

## 7 発言の内容

(1) ～ (4) については、部会（水族博物館部会・博物館部会）に分かれて行い、(5) についてはその後の全体会で行った。

(1) 平成 29 年度事業実施状況について（公開）

ア 上越市立総合博物館

【総合博物館資料 1～2 ページに基づき説明】

(川村委員長) 平成 29 年度事業はリニューアルオープンする平成 30 年度のための準備事業そのものである。平成 29 年度と平成 30 年度は連続した事業ばかりで、今年度が成り立たないと来年度も成り立たなくなる。資料では触れていないが、平成 30 年 7 月のオープン時には新しい博物館のパンフレットとか出版物は用意するのか。平成 29 年度中に原稿など準備しなければ来年 7 月の印刷・出版は間に合わないと思うがどうか。

(花岡上席学芸員) 来年度の印刷物としては、常設展示のパンフレット、山鳥毛のリーフレット、川上善兵衛展のリーフレット、特別展の図録と、4 種類くらい作成する予定である。

(川村委員長) リニューアルされた博物館の顔ともいえるべき常設展の解説を含めたそこそこの厚さの有料の印刷物ということか。

(花岡上席学芸員) 常設展の解説を含めたそこそこの厚さのパンフレットが必要であることは十分認識している。来年度予算で作製することになる。今年度中に原稿を作成しておき、4 月以降に編集し、7 月までに完成させるスケジュールになる。

(川村委員長) ちょうど現在から 1 年後に開会式を行うスケジュールだと思うが、リニューアルオープンの日は決まっているのか。

(阿部参事) これからの調整になるが、「はすまつり」のオープン日、小中学校の夏休みの始まる時期などを考慮して決めていくことになる。

(川村委員長) 高田開府 400 年の時は、7 月 5 日だったか。

(花岡上席学芸員) あの時に 7 月 5 日としたのは、高田築城の時に江戸幕府の役人が江戸に引き上げた日が 7 月 5 日であったので、高田開府の日とした。今回は子供たちの生活感にあわせ、夏休みが始まる時期を考えている。

(川村委員長) これからあと 1 年しかないが、改修工事で建物をつくり、常設展示を整備してオープンを迎え、オープンした時には平常の博物館の日常になっていなければならない。その仕事を二人の学芸員で行うのは大変だ。

(宮崎館長) 博物館スタッフをどの段階でどのように揃えるのが現在の一番の課題。

(清沢委員) 博物館の予算のこともあるが、来年 7 月のオープン時に色々と印刷物を完成させなければいけないことが分かった。印刷物を作るのは水族館も同様だと思う

が、博物館のほうが少し遅れているのか。

(宮崎館長) 去年の段階からオープン時の印刷物などについての計画はしてあり、平成 30 年度予算で印刷物を作製する予定であった。印刷物の中身については現在準備している所である。

(川村委員長) 常設展パンフレットの原稿などは今年度中に準備しておかなければならない。

(花岡上席学芸員) 現在、常設展示の解説原稿を作成しているところである。常設展のパンフレットは常設展示の解説を基にしながら作製していく。

(川村委員長) 常設展示のパンフレットというと、高田開府 400 年の時に作った記念誌くらいの厚さをイメージするが、記念誌の在庫はまだあるのか。

(花岡上席学芸員) 記念誌の在庫はまだある。博物館でも高田開府 400 年にあわせて「花の高田」という簡易版のパンフレットを作製している。我々が思い描き望んでいた常設展示のイメージは、記念誌や「花の高田」を展示にしていこうというものであった。今の体制でこれからリニューアルまでの様々な準備を行い、印刷物を作っていくことは時間的にも非常にタイトであるので、常設展パンフレットの当面の代わりとして記念誌や「花の高田」を充てることも考えたい。

(川村委員長) 決して無理な注文をしようとは思っていない。常設展示のパンフレットについては、現実的に 1 年後に出来上がっていることを考えると、今の体制でどんなに頑張っても開府 400 年記念誌と同じか少し薄いくらいのものしか出来ないのではないか。

(宮崎館長) 役所内部では、新しい博物館はこんな館だよっていう、いわゆる施設を紹介する内容のリーフレットを豪華版と簡易版の二種類くらいを用意するイメージだと思う。開館時に常設展示の中身を紹介する図録をあわせて用意することはスタッフ的にも非常に難しいと思う。常設展示の図録はおいおい必要だと思うが、来年度に作製しようとするれば、予算の時に開府 400 年の時の記念誌があるだろうと言われると思う。常設展示で書ききれなかった情報や新たに分かった情報を含めてということであれば、開館時にすべてが揃ってなくても良いのではないかとも思う。ただ美術館であれば、所蔵品目録も含めての印刷物になるので開館時に揃っていないといけないものだと思う。

(清沢委員) 市民はこれまで総合博物館として認識していたが、新たに歴史博物館としてリニューアルオープンするのであれば、名称はともかくとして、こんな風が変わっただということが分かるように、建物だけでなく展示の内容も新しくなっ

たということが分かる印刷物が必要だと思う。市民がその印刷物を手にするのはいつ頃か。はす祭りの前かその後になるのか。

(花岡上席学芸員) 施設と常設展示の内容を紹介するパンフレットについては、事前に来年7月まで完成させなければいけないと考えている。

(川村委員長) 問題はそのパンフレットのボリュームである。A4 見開き4頁くらいでは満足しないのではないか。最低でもA4 見開きで16頁、できれば32頁くらいは必要ではないか。

(花岡上席学芸員) 改修工事は来年3月に終了する。その後、建物や常設展示の様子を写真に撮ることができる。原稿などは4月以降書き始めていく。有料のパンフレットと無料で配布する施設案内の2種類くらいを用意できるようにしたい。

(川村委員長) チラシのような内容の見開き4頁くらいのリーフレットと、16頁～32頁くらいの有料のパンフレットは必要だろう。それらが開会式の時の引き出物になる。遅くとも7月1日までには納品できていないといけない。博物館のHPも新しくしないとけない。そこには所蔵品を紹介する簡単な内容の項目も必要。来年度事業の具体的な内容については次の部会でとしたい。

## イ 上越市立水族博物館

### 【水族博物館資料 1～3 ページに基づき説明】

(天野副委員長) 「飼育体験」の内容はどのようなものか。

(櫻館長) 魚類、ペンギンなど、3つのコースを設定しており、各コース10名、計30名を受け入れた。

(飯川委員) 観桜会に来場した県外の知人が、会場で水族博物館の情報を知り、そのことがきっかけとなって当初予定していなかった水族博物館に来館したという。他の事業とタイアップして集客を図ることの有効性、必要性を強く感じた。

(大山委員) 各種イベントを興味深く見てきたが、特にメモリアルイベントとして実施した「水槽の中に入っちゃおう」は、通常は生物を展示している水槽の中に入ることができるというアイデアが斬新で、周囲の評判もよく、とてもよい企画であったと思う。

(天野副委員長) 寄書については、今後、どのように取り扱うのか。

(櫻館長) 何らかの形で活用していきたいと考えている。

(2) 平成30年度事業計画(案)について(非公開)

(3) 総合博物館改修事業について(公開)

【総合博物館資料 5～7 ページ】

質問・意見等なし

(4) 新水族博物館整備事業について(公開)

【水族博物館資料 7 ページに基づき説明】

(天野副委員長) 海水取水設備について、取水口が沖合 800mにあるとのことだが、水深はどの程度か。

(若山副館長) 非常に遠浅な海岸であるため、水深は13m前後である。これまでの取水口は沖合 300mであったため、砂の堆積の影響を受け易い状況であったが、今後は砂の影響を受けにくいと考えている。

(大山委員) 今後はいかに開館し運営するかということが課題になると考えるが、市民や教育現場など協業しながら開かれた水族館づくりを進めていただきたい。

(5) 上越市博物館協議会のあり方について(非公開)

## 8 問合せ先

上越市立総合博物館 TEL : 025-524-3120

E-mail : museum@city.joetsu.lg.jp

## 9 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。